

(暫定訳)

報道発表

日本・エリトリア政策対話について

アスマラ 2015年10月19日

本日、日本政府とエリトリア政府の間で年次経済政策対話が行われました。

この会議において、アフリカ開発会議(TICAD)プロセスを通じて現在継続中の二国間協力をいかにして更に強化・拡大するか、また2020年の東京オリンピックに先立ち、両国の主要な官民関係機関とのスポーツ分野における技術協力をいかにして実施するかについての意見交換が行われました。

本政策対話は多様な領域を含んでおり(2020年東京オリンピックに向けて)スポーツや文化交流と同様に、漁業、水産養殖、保健衛生、教育、インフラ、気候変動、食糧安全保障、ODA、エリトリアにて事業を行う日本の在外企業に対する資本参加並びに貸出参加についても除外する事なく含んだ更なる協力を行うことで両国が合意しました。

対アフリカ政策における安倍内閣総理大臣特使兼日本国外務省アフリカ部長丸山則夫大使、ならびにGIORGIS Tekemikahel エリトリア国国家開発大臣が本対話を主導しました。関連省庁、行政機関、在エリトリア日本国大使館及び駐日エリトリア国大使館、その他主要機関も出席しました。

エリトリア大使館
東京